



ふれあい新聞

2019年

9月号

No.31

環境エンリッチメントって何？

突然ですが、環境エンリッチメントという言葉を知っていますか？
 動物園で暮らしている動物たちは野生と比べると、どうしても狭くて、変化の少ない退屈な毎日になりがち…
 そうした飼育環境に変化を加えて、動物園で暮らす動物たちの環境を豊かに充実させるためにしようという取り組みのことを、環境エンリッチメントといいます。
 当園の動物たちにも、色々な環境エンリッチメントを実施しています。
 その一部をご紹介します!!



リスザルのトラさん



お年寄りぞ、虫かんを持っているため現在は非展示エリアにいます。
 草を植えたプランターに虫を入れてプレゼントしました！
 草をかき分けて中のミルワームを探し出すトラさん。土の中に潜るミルワーム(虫の幼虫)を一生懸命にかき出していました。いろいろな行動を見せしてくれました。
 虫を食べるのに時間がかかって、良いエンリッチメントに♪
 最後は床一面 どんごんこ!!



スダスローロリスのタケシくん

パプアニューギニア館で暮らしているタケシくんは、動きはずーくゆくりで葛せ木、天井をマイペースに移動しています。そんなタケシくんには大好物であるアラビアガム(樹液)を入れた木の棒を吊るしてあげています。ガムを食べる為にいろいろな角度から挑んだり、持ち前の体の柔らかさを發揮し木の棒に飛び登ってみたりと、タケシくんから目が離せません。普段はのんびりなタケシくんのアロパティックな姿をぜひ見に来て下さい!!



フクロモモンガのモン太



野生のフクロモモンガは、オーストラリアの森の中で、自由自在に木々を飛び回って暮らしています。モン太の展示場にも枝を入れたり、天井から葛を吊るしたり、わざと不安定な場所を作っています。
 枝や葛の場所を変えたり、つけない日もあったり…ほんの少し変化を加えるだけでも、限られた空間で生活する彼らにとっては大きな刺激です!!
 また利用できる空間も増え、一石二鳥!!
 モン太の展示場を除いて、いろいろなエンリッチメントを発見してください!!



プレーリードッグのおの・しん

食べるの大好き!なおのちゃん、ちびり怖がりなしんくんには、大好物のミルワーム(幼虫)を入れた、たまご型のおもちゃを入れてあります。コロコロ転がるおもちゃを追いかけて遊んでいると、たまごに空いた穴からミルワームが出てくるようになっていきます。
 2頭どのんびり日向ぼっこする姿も可愛いですが、一生懸命ミルワームを探る姿もぜひ見に来て下さいね!



動物愛護週間特別イベント

9月20日～26日は「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、「動物愛護週間」と定められています。動物の飼養、愛護について正しい理解と関心を深めるため、当園ではこのようなイベントを行います!!

ワークショップ

11:00～14:00
 88 ペットの迷子礼づくり
 88 迷子のワンちゃんを探そうゲーム
 などのワークショップが盛りだくさん!!

絶滅危惧種ガイドツアー

1回目 11:00～ 2回目 14:00～
 動物園で当たり前においでしている動物たちの中には、絶滅の危機に瀕しているものも…
 (各回 先着15名)

命ってなんだろう？

見て、触って、感じてみよう!
 13:30～14:30
 参加者:小学生以上(20名)
 申し込み:9/15必着(ハガキ or FAX)
 住所、氏名、年齢、連絡先
 参加人数を記載

ヨウムのお話

15:00～15:30
 可愛くて、とても頭がいいヨウムについてのガイド。
 ペットとして人気のあるヨウムのその裏側は…